

# 「膨脹式救命いかだ」及び「降下式乗込装置」

## 膨脹式救命いかだ

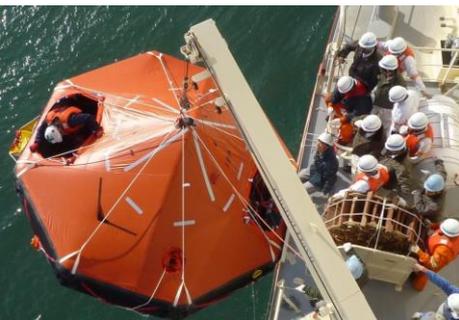
- 膨脹式救命いかだは船舶が事故や災害に遭った際、船舶を放棄して避難する場合に使用する設備
- 通常はFRP製のコンテナに格納されているが、非常時には船上で膨脹させ避難者を乗り込ませた後に海面まで下ろす方式(方式①)と、海面に投下して膨脹(落下中にガスで膨脹)させた後に避難者が乗り込む方式(方式②)がある。



膨脹した状態



格納コンテナ



進水方式(方式①)



投下方式(方式②)

## 降下式乗込装置

乗艇場所が航海中の最も低い喫水線より4.5m以上の高さに設置されている場合に設置

- 降下式乗込装置は、船舶が事故や災害に遭った際、船舶を放棄して避難する場合に使用する設備
- 一般乗客や乗組員が安全かつ迅速に本船より退船し、水上にある救命いかだなどに乗り込むために使用
- 通常はコンテナ等に格納されているが、非常時には、本体の降下路とプラットフォームを投下展開させ避難者を水上のプラットフォームまで下ろした後に、水上にある救命いかだなどへ移動させる。



格納コンテナ

